

2-①

学年に応じた自主学習の指導

【課題】

○家庭学習が宿題だけで終わる傾向にあるので、児童生徒自ら必要な学習を考えて取り組む力をつけたい。

【内容】

○学年に応じた指導で自主学習の充実を図る。

【実施方法】

- モデルとなる自主学習ノートを掲示し、どのような自学自習をするとういかに示し、意識づけを図る。
- 自主学習ノートに「日付」「めあて」「振り返り」を記入させる。
- 定期的なノート展示を通して、互いの取組状況を知り、よりよいノートづくりに努めさせる。中学生の自主学習ノートを小学校でも展示する。
- 家庭学習の手引きの改訂において、自主学習について小中学校に合わせた内容を掲載し、指導する。小学校では、手本となる自主学習ノートを低・中・高学年ごとに掲載し、自主学習の取組への意識づけを図る。中学校では、自主学習ノートを「定着的内容」「発展的内容」「予習的内容」の3つのステップとして定める。

【成果・効果】

○上級生や同級生の自主学習ノートから学び、内容が向上している児童生徒が増えた。



小学校での中学生のノート展示

**【家庭生活のポイント】**

**家庭生活の3点固定**

**あ** 来たまま食べる集中学習  
6年生60分以上 6年生70分以上

**お** 「おやすみなさい」くっつき継続  
8時間半程度

**や** やくそくを守る メディア時間  
2時間以内(ゲームは1時間以内)

**家庭学習の習慣化**

- 一人一人に合った家庭学習の目標設定
- 『自主学習帳』(テレビ、音楽、ゲーム)をストップ

**集中力を高める学習環境**

- テストを先にして静かな環境をつくりましょう。
- ゲームや雑話などはそばに置かないようにしましょう。

**自主学習ノート**

- 予習、復習に取り組む。
- 算数、国、コトを組み合わせる学習内容を展開する。
- 苦手な教科の学習に時間をかける。
- テストで間違ったところをもう一度見直す。
- 学習したことを声などで訴へる。
- 得意、困りがある場、進路、将来上の人物などを家とめ、
- 簡潔記事を書いて、読んだことや考えなどを書く。

**こんな自学ノートをめざそう!**

読んだ人が分かりやすいようまとめていますね。自学ノート自体を、教科書や辞書のようにならなくて、自分の力で読まなきゃいけないのも便利です。

6年 自学ノート

手引きの自主学習ページ (5・6年)

【ポイント】

○視覚的、具体的な指導で分かりやすくポイントを理解させる。



(青谷中学校区)